

## 「なぜ」を深める 科学的思考文化の進化 (令和元年度重点努力目標)

西条高校は、平成30年度から5年間、文部科学省が指定するSSH（スーパーサイエンスハイスクール）に選ばれました。「なぜ」を深める科学的思考文化の進化を令和元年度の重点努力目標として教育活動を行っています。

### 「マルチサイエンス I」中間発表会

11月12日(火)に「マルチサイエンス I」中間発表会が本校で行われました。

#### ■モデルプレゼンテーション

体育館で、モデルプレゼンテーションが行われました。「カプトガニの謎を探る～大量絶滅を逃れた絶滅危惧種～」と題して、カプトガニの生態や大量絶滅を乗り越えた理由等をポスターにまと



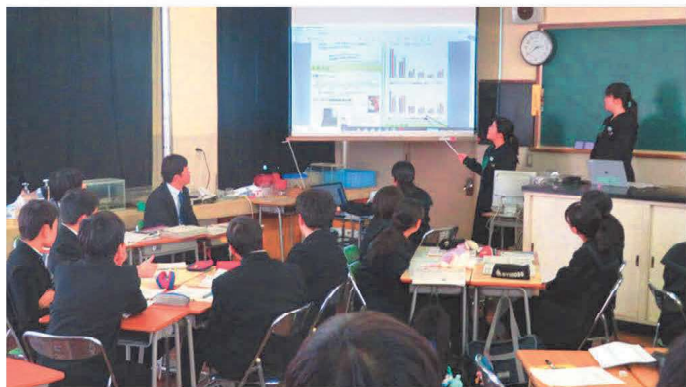
め、2年生4名が発表しました。プレゼンテーション終了後、岡山県立玉島高等学校 副校長 山崎淑加氏と高松市立高松第一高等学校 教諭 佐藤哲也氏から講評していただきました。プレゼンテーションのポイントを教えてください、研究についての助言をいただきました。

#### ■マルチサイエンス I (A・B講座)中間報告会

国語、地歴公民、保健体育、美術、音楽、英語、家庭の各講座で、4月から取り組んできた課題研究について、ポスターやパワーポイントを用いて発表を行いました。どの講座も質疑応答が活発に行われ、聴衆の1年生からも積極的な質問やコメントがあり、充実した中間報告会になりました。



#### ■マルチサイエンス I (C・D講座)中間報告会



マルチサイエンス I (CD講座)は、7教室に分かれて、発表を行いました。各グループの発表後には活発な質疑応答がされてい

ました。2年生からだけでなく、1年生の観覧生徒からの質問や他校の先生からのアドバイスなども聞くことができ、今後の研究に役立つ指針が得られた班も多かったです。

### 有法子 プレ課題研究

1年生は、4月から「防災」「経済」「国際」「医療」をテーマに西条市の課題について学んできました。この4分野の学習を踏まえて、さらに知りたいことや解決すべきことなどについて、グループで研究を進めていきます。この活動は、2年生の「マルチサイエンス I」に向けた事前学習であり、2年生では、全員が週2時間の授業で1年間課題研究に取り組みます。



12月9日(月)に、プレ課題研究の研究活動の1つとして、西条市役所を訪問しました。大会議室にて10分野に分かれて、各課の担当者の方に生徒からの質問に答えていただきました。生徒は積極的に質問し、大変有意義な時間となりました。職員の方から資料やデータ、映像等を見せていただき、課題研究の内容を深めることができました。

### ● 各種コンテストの受賞状況 ●

今年度、理数系の各種コンテストへ50作品を出品しています。現在の受賞状況は以下の通りです。

#### 中高生のためのかはく科学研究プレゼンテーション大会

奨励賞 2作品

#### 中国・四国・九州地区理数科高等学校課題研究発表大会

優秀賞 1作品・優良賞 2作品

#### 缶サット甲子園2019四国地方大会

3位奨励賞

#### 全国高等学校総合文化祭自然科学部門

文化連盟賞

#### 愛媛県生徒理科研究作品

特別賞教育長賞・努力賞 6作品

#### 高校化学グランドコンテスト

全国大会出場

#### 日本学生科学賞

愛媛県知事賞・全国大会出場